

## 夢づくり地域交付金事業の概要（地区別）

### （釜戸地区）

事業番号及び事業名		事業の概要	活動内容	成果目標	事業費	交付金の額
1	健康生きがい増進事業 竜吟窯の有効活用	釜戸町のまちづくり構想将来像として、「健康・長寿のまち釜戸」を目指し、「脳(頭・心)」「食(食生活)」「体(運動・仕事)」の観点から取り組んでいます。そんな中、昭和29年制作の映画「粉食の村」の釜戸モデルの精神を受け継ぎ、平成24年度に「竜吟窯」を建設し、粉食の普及を通じた健康づくりを進めています。平成25年度には、こねこねクラブが立ち上がり、生地づくりから焼成に関する学習を重ねるなどの活動を行いました。平成26年度には、窯に隣接した作業場の整備を行いました。 平成27年度に引き続き、粉食を通じた健康づくりのため、竜吟窯の活用を進めます。	・竜吟窯の利用拡充	健康・長寿のまちを目指した粉食の普及 ・竜吟窯の利用回数 年15回	120,000	60,000
2	健康生きがい増進事業 健康ウォーキング	町民一人ひとりが最も手軽に行える運動“ウォーキング”を自発的に取り入れ、生活習慣病の予防や寝たきり、介護を要しない健康な体づくりに取り組めるよう、町全体でサポートしていきます。 ウォーキングの持つリフレッシュ効果により、健やかな心身の健康維持と健康管理意識の高揚を図ります。 隣近所で誘い合って世間話をしながらウォーキングをすることで、健康維持をしながら人のつながりを築きます。	・4種のウォーキングの実施 ・ポイントカードの配布 ・参加者の健康データ検証	町民の健康維持 ・ウォーキングの実施 参加者350名 ・参加者の健康データ検証	641,000	300,000
3	夏まつり再生 青少年育成事業	釜戸町の最大行事である夏まつりは、各種団体等の総合力で成り立っています。 昨年度の夏まつりにおいて、中学生が企画運営した「お化け屋敷」が大盛況であり、引き続き、今年度も中学生が企画運営するブースを設置することとしました。 この経験を通じて、若い世代が地域活動へ参加する心を育み、いつまでも地域愛を持ち続けていけるようにします。	・夏まつりの活性化	中学生の運営による新企画の導入による夏まつりの活性化 ・おもしろ迷路の設営 ・ちびっこ忍者屋敷の設営 ・花火打上げ ・夏まつり参加者 1,600名	2,175,000	400,000
4	楽園美化事業	開花時期の草花は町を美しく和ませてくれる効果があります。釜戸町を美しい町にするために、長寿会などの団体との協力体制を図り、町内随所の花壇等に植栽を行います。	・花苗植栽	心和む美しい釜戸町の創出 ・植栽による町の魅力づくり ・15団体の協力体制での植栽	320,000	254,000
小 計					3,256,000	1,014,000